

集めた署名は本部へ集中！

支部・事業所にある署名は手元に置かず本部へ集中してください。



3000 万署名	1843 筆
改憲発議 NO!新署名	488 筆
核兵器禁止条約批准	67 筆
2 割化負担中止	270 筆

一原水禁大会参加報告一

原水爆禁止 2022 年世界大会に参加して

広島平和代表 関川冬樹



原爆の子の像の前で、真ん中が関川さん

今年は、広島、長崎の被爆から 77 年目です。一瞬にして 20 万人以上の命を奪い、いまでも多くの被爆者とその家族を苦しめています。核兵器は最悪の非人道的兵器です。広島、長崎の悲劇を絶対に繰り返してはなりません。

また、ロシアのウクライナ侵略で、核争の可能性が再び現実のものとなる危機感があらわになるもとの、原水爆禁止 2022 年世界大会が開かれ、3 度目を絶対に許してはならない、核兵器廃絶の重要性が明らかになったのではないのでしょうか。

唯一の戦争被爆国である日本が、原爆の悲劇、被害の真相、いまだに続いている被爆者の苦しみを世界に伝え、核兵器廃絶の先頭に立つべきです。被爆者の願いに背を向ける日本政府の姿勢に憤りを覚えます。

核拡散防止条約 (NPT) 再検討会議に、岸田総理が日本の総理として初めて出席しましたが、被爆者の願いである核兵器禁止条約と NPT6 条について全く触れていないのは、日本政府として核兵器のない世界をつくるうえで役割を全く果たせていない、そういう姿勢をとっていることも情けない思いです。

核兵器のない世界へ前進するうえで、唯一の戦争被爆国である日本の役割が極めて重要です。広島、長崎の悲劇を繰り返さないためにも、日本が核抑止力論から抜け出し、核兵器禁止条約に参加することを強く求めます。

2000 年 NPT 再検討会議では、核兵器の全面廃絶に対する核兵器国の明確な約束を確認しています。2010 年の NPT 再検討会議では、核兵器のない世界を達成するために、必要な枠組みを確立するための特別な取り組みを行なうと確認をしています。これが、核兵器禁止条約に繋がったことです。原水爆禁止 2022 年世界大会では、全ての国が核兵器禁止条約へ参加するよう求め、核兵器のない世界の実現のために、草の根の運動をさらに大きく前進させ、行動の先頭に立つ決意を表明しました。

ノーモア・ヒロシマ ノーモア・ナガサキ ノーモア・ヒバクシャ 核兵器をなくせ！

原水禁大会報告集会

原水禁大会参加者による報告集会を開催します。核禁条約批准を日本が一日も早く実現するように取り組んでいきましょう。

9 月 24 日 (土) 午後 2 時～

葛生協本部 1 階

具体的内容・プログラムは次回委員会で検討します。

感染状況によっては ZOOM 活用も考えます。

一葛師高齢者のついで／葛師高齢者懇談会 8 回総会一

本田宏先生講演会



一本田宏先生紹介
36 年間外科医、最後の 28 年間は全国一医師不足の埼玉県の地域急性期病院 (済生会栗橋病院) で勤務。還暦を機に外科医を引退、医療再生のための活動と市民活動へ参加、国民の幅広い連帯を目指して活動中。
一略歴一
生まれ：福島県
出身校：弘前大学
・前済生会栗橋病院院長補佐
・外科医
・NPO 法人医療制度研究会副理事長
・弘前大学医学部講師
・立教大学兼任講師
一テレビ出演一
・テレビ朝日系「朝まで生テレビ! 激論! どへする?! 医療崩壊」
・TBS「梅の! 東京マガジン」
・NHK 大阪放送局「関西クロスアップ」
・テレビ朝日「スーパーモーニング」

9/17 (土) 13:30～
かつしかシンフォニーヒルズ
別館会議室メヌエット

※入場無料

※活動券金にご協力いただける方は会場に募金箱を設置しておりますのでよろしくお願ひ致します。

第一部 葛師高齢者のついで

学習講演会 (13 時 30 時から)

「日本の社会保障制度と高齢者問題」(仮題)

講師：本田宏氏 NPO 法人医療制度研究会副理事長・外科医

第二部 総会 (15 時 30 分から)

- ① 経過報告と活動方針提案 ② 質疑・活動交流 ③ 役員選出 ④ 閉会

葛師高齢者懇談会 連絡先 葛師社保協 03-3601-9063 (tel/fax)